



CO₂を実質ゼロに！ ゼロカーボンへの挑戦

問い合わせ／環境課計画担当(内線3120)

本市は、令和3年10月1日に「鴻巣市ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指しています。
このコーナーでは、ゼロカーボン(脱炭素社会)に向けた取組などを紹介します。

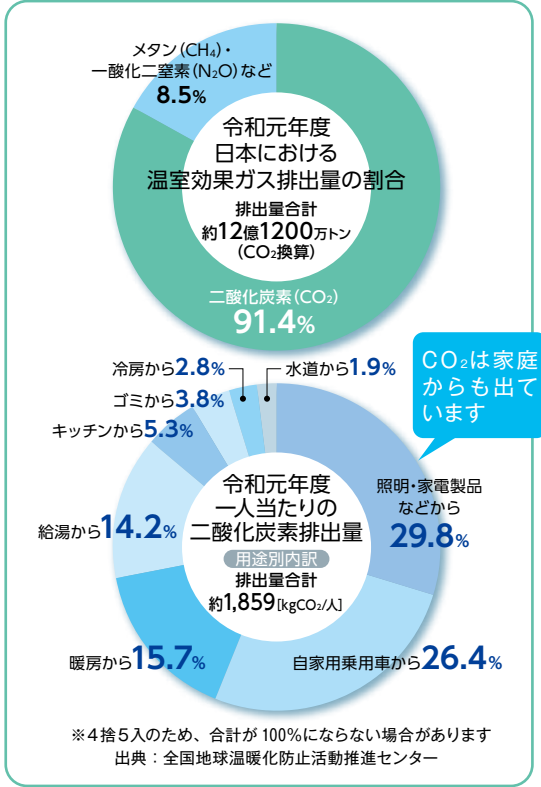
今回のテーマは ゼロカーボンってなあに？

地球温暖化が進むのは、増えすぎた温室効果ガスが原因で、その大半が二酸化炭素です。

ゼロカーボンとは、私たちの生活や工場などが出す二酸化炭素の量(排出量)から、森林が光合成により取り入れる量(吸収量)を差し引いて実質的にゼロ(排出量-吸収量=0)にすることです。「カーボンニュートラル」「脱炭素」ともいわれています。

カーボン・・・二酸化炭素(CO₂)の炭素(C)の英語「Carbon」
温室効果ガス・・・地球のまわりを取り囲んで、太陽からの熱を宇宙に逃がさないようにし、暮らしやすい温度に保ってくれるもの
ゼロカーボンシティ・・・2050年二酸化炭素実質排出ゼロを目指すことを表明した地方自治体のこと

次回は「なぜゼロカーボンが必要なの？」です。お楽しみに。



分別クイズ！ これって何ごみ？

問い合わせ／環境課廃棄物・リサイクル担当(内線3128)
コロナ禍によるおうち時間の増加とともに、ごみの排出量が増え、誤ったごみの捨て方も増えています。
何ごみとして出すのか、問い合わせが多いものを紹介します。



◀ 具体的な捨て方などの詳細は「ごみと資源の分別マニュアル」をご覧ください

① ダウンジャケット

👉 衣類

② 掃除機

👉 30cm以下は金属類
30cm超は粗大ごみ

③ オイルヒーター

👉 処理困難物



◀ YouTubeで
ごみの出し方紹介動画
配信中



◀ 一般廃棄物
処理業許可
業者一覧

